



山王台だより6月号

令和 2年 6月 1日
横浜市立山王台小学校
〒235-0016
横浜市磯子区磯子5丁目2-1
TEL.045 (755) 1107

【学校教育目標】 自分よさに気付き、相手の気持ちを大切にしながら、ともに高め合って生きる

確かな足音

副校長 三浦 達郎

校庭開放の時に、ひたすら校庭を走っている6年生がいます。気になって話を聞いてみると、学校が休校になってから学校開放時には必ず参加し、大体20周約2kmをひたすら走っているそうです。「何か大会に出るとか目標があるの?」と聞くと、「健康を維持するため」と答えてくれました。

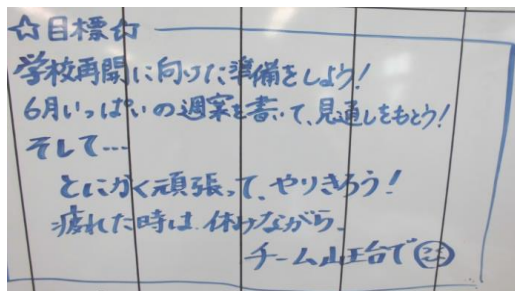
新型コロナウイルス感染防止のため、約3か月にわたる臨時休校がありました。新1年生は、入学式をし、翌日一日登校しただけで休みに入っていました。また、2年生から6年生は、半日登校しそのまま休校になってしまいました。戸惑いと不安、そして落胆も大きかったかと思います。

しかし、失ったものを嘆いていても何も始まりません。こういう経験をしたからこそ得られたもの、忍耐力や創造力、そして何より自分で考え自分の力で行動する力等も必ずあったはず。この6年生の後ろ姿を見たときに、「きっと大丈夫、私たちは、この困難を乗り越え、いつかこの時を振り返ってお互いを讃え合う日が来る。」そんな思いになりました。まだまだ、厳しい日々が続きますが、ともに支え合っていきましょう。

さて、不安な中ですが、学校も段階的に開いていきます。まずは、学校生活を送れることを喜び、明るい気持ちで過ごせるようご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



【ひたすら校庭を走る6年生】



【職員室に掲げられた目標】

左の写真は、職員室の行事予定表に書かれている5月後半の目標です。担当の先生が書いてくれたものです。

ここに学校再開後の過ごし方のヒントが書かれていると思い、紹介します。

学校再開後の過ごし方のポイントを3つまとめてみました。

<その1 見通しをもって>

なかなか予定が立てられない昨今です。まずは、今日やることをはっきりすることが大切かと思えます。紙に書いて貼っておくのもよいでしょう。それができたら、1週間、1か月とさらに長いスパンで計画をし、いつまでに何をするとすることを明確にする。見通しがあると、心に余裕が生まれます。

<その2 疲れた時は休みなから>

大変な毎日を送っている中で、知らず知らずに疲れやストレスが溜まっていると思います。疲れた時はゆっくり休んで、また一呼吸して歩み始めるのもよいでしょう。心配なこと、気になることがありましたら遠慮せずにご相談ください。

<その3 チーム山王台>

苦しいこともみんなで分け合えばその分、負担も軽減できます。一人ではできないことも励まし合い、支え合っていくことで乗り越えることができます。それが、学校集団で生活をする最大の良さだと思います。家庭、学校、地域が連携し協力し合い、この難局を乗り越え、さらに前進していきましょう。